

令和元年度後学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果

I 講義・演習科目

質問・回答（特に記載がない場合は 5:強く思う,4:思う,3:どちらとも言えない,2:そう思わない,1:全く思わない） ◇受講した授業科目に関して、質問1～9は授業全体及び教員について、質問10～17は自分自身についての評価項目となります。	後学期前半科目					後学期後半科目					後学期科目					スプリングセッション科目				
	専門		一般			専門		一般			専門		一般			専門		一般		
	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基
Q1 授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	—	4.0	4.4	—	—	—	4.1	4.1	—	—	4.0	4.2	4.2	4.1	4.1	—	—	—	4.6	4.6
Q2 授業はシラバスに沿って行われましたか。	—	4.2	4.3	—	—	—	4.2	4.0	—	—	4.0	4.2	4.1	4.1	4.1	—	—	—	4.5	4.5
Q3 授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	—	4.0	4.2	—	—	—	4.1	4.0	—	—	4.0	4.2	4.1	4.1	4.1	—	—	—	4.5	4.5
Q4 授業は学生の反応や理解度を考慮しながら行われましたか。	—	3.8	4.2	—	—	—	3.8	4.2	—	—	3.9	4.0	4.0	4.1	4.1	—	—	—	4.6	4.6
Q5 授業は静粛に運ぶよう配慮していましたか。	—	4.0	4.2	—	—	—	4.1	4.1	—	—	3.9	4.2	4.2	4.1	4.1	—	—	—	4.6	4.6
Q6 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	—	3.6	4.3	—	—	—	4.0	4.2	—	—	3.9	4.2	4.2	4.1	4.1	—	—	—	4.4	4.4
Q7 板書やプロジェクトの使い方は、適切でしたか。	—	3.8	4.0	—	—	—	4.0	4.2	—	—	3.8	4.2	4.0	4.1	4.1	—	—	—	4.4	4.4
Q8 授業時間外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか。	—	4.0	3.5	—	—	—	4.0	4.0	—	—	3.8	4.0	4.1	4.0	4.0	—	—	—	4.5	4.5
Q9 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか。	—	3.9	3.7	—	—	—	4.0	4.0	—	—	3.8	4.0	4.0	4.1	4.1	—	—	—	4.6	4.6
Q10 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	—	3.9	4.0	—	—	—	3.9	4.0	—	—	3.9	4.0	4.1	4.0	4.0	—	—	—	4.4	4.4
Q11 あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	—	4.0	4.3	—	—	—	4.0	4.1	—	—	4.0	4.2	4.1	4.0	4.0	—	—	—	4.3	4.3
Q12 あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	—	3.5	4.1	—	—	—	3.5	3.9	—	—	3.8	3.8	3.9	3.8	3.8	—	—	—	4.5	4.5
Q13 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか。 回答 5:3時間以上,4:2～3時間,3:1～2時間,2:1時間未満,1:取り組んでいない	—	2.7	1.8	—	—	—	2.9	2.6	—	—	2.4	2.6	2.8	2.3	2.3	—	—	—	2.1	2.1
Q14 現時点での授業への出席率はどのくらいですか。 回答 4:90%以上,3:70～89%,2:30～69%,1:30%未満	—	3.5	3.9	—	—	—	3.7	3.6	—	—	3.7	3.6	3.5	3.6	3.6	—	—	—	3.9	3.9
Q15 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）。 回答 5:文献資料を閲覧・借りた,4:予習・復習をした,3:レファレンスサービスを利用した, 2:相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した,1:全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q16 この授業科目に関し、授業時間外（授業終了直後を含む）に、担当教員に対し質問等を行いましたか。	—	2.8	2.7	—	—	—	3.2	3.3	—	—	3.2	3.1	3.4	3.0	3.0	—	—	—	3.6	3.6
Q17 この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか。	—	3.6	3.5	—	—	—	3.8	3.8	—	—	3.5	3.5	3.7	3.5	3.5	—	—	—	3.1	3.1

II 実験・実習科目

Q1 授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	—	—	4.3	—	—	—	—	4.3	—	—	4.3	4.3	—	4.4	4.4	—	—	—	—	—
Q2 授業はシラバスに沿って行われましたか。	—	—	4.5	—	—	—	—	4.3	—	—	4.3	4.3	—	4.4	4.4	—	—	—	—	—
Q3 授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	—	—	4.4	—	—	—	—	4.3	—	—	4.2	4.2	—	4.3	4.3	—	—	—	—	—
Q4 提出物（課題、レポートなど）の書き方やまとめ方の指導は適切でしたか。	—	—	4.2	—	—	—	—	4.3	—	—	4.2	4.0	—	4.2	4.2	—	—	—	—	—
Q5 授業は静粛に運ぶよう配慮していましたか。	—	—	4.2	—	—	—	—	4.3	—	—	4.1	4.2	—	4.2	4.2	—	—	—	—	—
Q6 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	—	—	4.0	—	—	—	—	4.3	—	—	4.2	4.1	—	4.3	4.3	—	—	—	—	—
Q7 安全や衛生に関する適切な指導と配慮をしていましたか。	—	—	4.5	—	—	—	—	4.4	—	—	4.2	4.2	—	4.4	4.4	—	—	—	—	—
Q8 授業時間外の学修（内容、方法等）について、担当教員から具体的（シラバスに明記を含む）に示されましたか。	—	—	4.2	—	—	—	—	4.3	—	—	4.2	4.0	—	4.2	4.2	—	—	—	—	—
Q9 課題（レポート、小テスト等）に対し、担当教員から学生へのフィードバック（評価や講評等の開示）はありましたか。	—	—	4.0	—	—	—	—	4.4	—	—	4.3	3.9	—	4.1	4.1	—	—	—	—	—
Q10 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	—	—	4.2	—	—	—	—	4.1	—	—	4.3	4.1	—	4.2	4.2	—	—	—	—	—
Q11 あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	—	—	4.3	—	—	—	—	4.3	—	—	4.4	4.2	—	4.1	4.1	—	—	—	—	—
Q12 あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	—	—	3.9	—	—	—	—	4.0	—	—	4.0	4.0	—	3.8	3.8	—	—	—	—	—
Q13 この授業科目を1週（回）受けるに当たり、授業時間以外で学修（予習、復習、課題等）にどのくらい取り組みましたか。 回答 5:3時間以上,4:2～3時間,3:1～2時間,2:1時間未満,1:取り組んでいない	—	—	3.9	—	—	—	—	3.8	—	—	4.2	3.4	—	3.7	3.7	—	—	—	—	—
Q14 現時点での授業への出席率はどのくらいですか。 回答 4:90%以上,3:70～89%,2:30～69%,1:30%未満	—	—	3.9	—	—	—	—	3.8	—	—	3.9	3.8	—	3.9	3.9	—	—	—	—	—
Q15 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか（複数回答可）。 回答 5:文献資料を閲覧・借りた,4:予習・復習をした,3:レファレンスサービスを利用した, 2:相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した,1:全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q16 この授業科目に関し、授業時間外（授業終了直後を含む）に、担当教員に対し質問等を行いましたか。	—	—	3.5	—	—	—	—	3.7	—	—	3.5	3.4	—	3.1	3.1	—	—	—	—	—
Q17 この授業科目に関し、授業時間外に、学生間で共に学修しましたか。	—	—	4.2	—	—	—	—	4.0	—	—	4.0	3.7	—	3.8	3.8	—	—	—	—	—

※1 表の数字は学生が評価した各選択肢の平均値。ただし、Q15(2カ所・斜線表記)については、質問の性格上(図書館の利用状況についてのため)、平均化の処理をしていません。

※2 「I 講義・演習科目」と「II 実験・実習科目」では質問内容が一部異なります。

※3 「—」の表記は、該当科目がないことを意味します。

※4 各履修期及び授業区分において、延べ回答者数が5名未満の場合は、集計結果を公表していません。

令和元年度後学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果の分析・コメント

1 建築・生活デザイン学科

【講義・演習科目】 いずれの評価項目も4前後の値を示しており、授業に対する満足度は概ね良好と判断できる。しかしながらQ4からQ10の設問に対する評価が、例年と比較した場合、微妙ながら下がっている現象も見受けられる。また、時間外学習の時間も低下傾向にあるため、合わせて改善していく必要が認められる。

【実験・実習科目】 いずれの評価項目も4以上の値を示しており、授業に対する満足度は高いと思われる。時間外の学習時間や学生間での学習についても、講義・演習科目と比較して盛んに行われている様子が窺える。この状況が継続するよう努力していきたい。

3 短大一般教育

講義・演習および実験・実習科目ともに、平均値が4点前後と満足度については良好である。

実験・実習科目においては、講義科目より、授業時間以外での学修の満足度が高くなっている。今後講義・演習科目においても引き続き自主的な学修の機会を増やすよう、授業改善に取り組んでいく。

2 ものづくり・サイエンス総合学科

Q1～Q12の評価項目について、講義・演習科目の場合、全項目において、前年に比べ平均値が上がり、4点前後と良好で、実験・実習科目においては、前年と同等な評価となっている。

一方、Q13、Q16、Q17の評価項目については、講義・演習科目、実験・実習科目ともに、前年に比べ評価が若干高くなっているものの、まだ、明らかな改善とは言えない。引き続き授業評価改善に向け努める必要があると考えられる。

これらの状況を改善するため、担当教員間での情報共有や学生への適切な課題提示、そして学生へのフィードバックの改善などが行えるよう、担当教員に働き掛けていく。